

## 講師紹介

### 竹下大学 品種ナビゲーター

千葉大学園芸学部卒業後、キリンビールに入社。

自らが立ち上げた新規事業は、プロジェクト中止の決定を乗り越えて、同社アグリバイオ事業随一の高収益ビジネスモデルとなった。

2004年には、All-America Selections が北米の園芸産業発展に貢献した育種家に贈る「ブリーダーズカップ」の初代受賞者に、世界でただひとり選ばれる。

キリンホールディングズがアグリバイオ事業から撤退した後は、同社で技術戦略および食品関連の人材育成と新規事業開発に従事した他、一般財団法人食品産業センターへの出向を経て独立。

現在は、農作物、食文化、イノベーション、人材育成、健康の切り口から、東洋経済オンラインでの連載をはじめさまざまな情報発信やコンサルティング等を行っている。

技術士（農業部門）、「本場の本物」審査専門委員、J.S.A.ソムリエ、唎き酒師

著書に『日本の品種はすごい うまい植物をめぐる物語』（中央公論新社）、『野菜と果物 すごい品種図鑑』（エクスナレッジ）等がある。



竹下 大学 著

# 日本の品種はすごい

うまい植物をめぐる物語



「男爵薯」「ふじ」「幸水」「デストロイヤー」——  
育種家たちの飽くなき挑戦

中公新書 2572 定価 本体900円(税別)

うまさには理由がある

# 野菜と果物 すごい

知られざるルーツを味わう

品種図鑑

カブですか？ダイコンですか？

夢に出てくるナス

果肉の中心にハート

世界一美しい野菜 知ってますか？

大きくて甘い ハートフルな サクラランボ

果肉の方が赤い リンゴ

竹下 大学

約194品種

図解でわかる 「食べてみたい」「育ててみたい」

いとうせいこう氏 推薦

黄金の愛らしいメロン

X-Knowledge

## 歴史が古く、多種多様な果実と風味

# カンキツ

【おいしいカレンダー】 一般的な「みかん(温州みかん)」は熟期によって分けられる。

【収穫量ベスト3】

1位	和歌山県	154,600t
2位	静岡県	85,900t
3位	愛媛県	125,400t

参考：農林水産省統計

美味しい歴史がまるわかり年表

「カンキツ」とは、ミカン属やキンカン属などさまざまな果実の総称。有史以前から交雑し、身近な果実として利用されてきた。

**江戸初期**  
温州みかん誕生

「温州みかん」の名は中国の地名に由来し、唐の時代の伝承との説から、農学者・田中長三郎の研究により、現在の鹿児島県出水市鹿島にあった説が有力。鹿島町には「温州みかん発祥の地」の石碑が建っている。

**1634年(寛永12)**  
紀州ミカンが初めて江戸に出荷

『紀州蜜柑傳来記』(1734年)に、堀川源兵衛が全量産を届け1634年に小ミカン400箱(約4t)を船前に積み太平洋へ、鹿島を1か月かけて、初めての江戸への輸送を成功したとある。

**1886年(明治19)**  
山口県で伊予柑発見

1887年に山口県阿武郡東分村で偶発発見が発見された。当初は「穴門蜜柑」と呼ばれ、愛媛県に導入後「イヨカン」と改められた。「宮内伊予柑」「大谷伊予柑」「熊山伊予柑」などがある。

**1946年(昭和21)**  
童謡「みかんの花咲く丘」が大ヒット

戦後間もなくの1946年8月25日に発表。戦後生まれの童謡の中では最大のヒット曲と言われる。当時12歳の人気童謡歌手・川田正子がNHKのラジオ放送で歌い、全国に反響が広がった。

**1954年(昭和29)**  
明治製菓が日本初の缶ジュースを発売

明治製菓が日本初の缶ジュース「明治天然オレンジジュース」を東京地区限定で発売。それまではビンジュースのみだった。当初は缶切りで開ける必要があったが、1957年の全国発売から専用オープナーが行った。

**1955年(昭和30)**  
冷凍みかんが小田原駅で発売

昭和の鉄道沿に欠かせなかった駅に入った「ミカン」や「冷凍ミカン」は小田原駅が発祥。地元で「ミカン」を取り扱っていた株式会社井上が、清い海運にミカンを入れて1932年に、冷凍ミカンは1955年に発売。

**1979年(昭和54)**  
「温州みかん」と「オレンジ」から「清見」が誕生

「温州ミカン」と「オレンジ」の交雑種を「タンゴール」と呼び、「清見」は最初に育成された品種。国の果樹試験場が静岡で育成。「清見オレンジ」とも呼ばれる。

**2001年(平成13)**  
「せとか」誕生

米国の高級カンキツ「アンコールオレンジ」×「清見」の個体に米国のタンゴール「マーコック」を掛け合わせ2001年に品種登録。食感、果汁、味わい、香りなど、商品性の良さをすべて備えた究極のカンキツ。

**1816-1830年**  
「日向夏」が日向藩宮崎郡で発見される。「日向夏」と命名されたのは1887年。

**1860年頃**  
広島県因島の恵日山浄土寺境内で八潮(ハッサク)発見。

**1896年(明治29)**  
インド原産と言われるポンカンが18世紀に台湾に渡り、鹿児島県へと導入。

**1920年頃**  
植物学者・島田弥市がベトナムから台湾に「晩白柚」を導入。

**1929年(昭和4)**  
「サンヨー印のフルーツ缶詰」の「みかん」「白桃」が発売される。

**1952年(昭和27)**  
愛媛県青葉産が「瓊・入ひめ敷料」が「ボンジュース」を発売。

**1980年頃**  
「清見」とポンカンが交配し「不知火」が誕生。「デコポン」の品種名。

**1991年(平成3)**  
オレンジの輸入自由化により国産ミカンの消費が激減。品種開発が活発化。

130

出典：『野菜と果物 すごい品種図鑑』